

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	豊川保育園(1歳児クラス 15名)
年間テーマ	色で遊ぼう～様々な素材に興味をもち、好奇心を育てる～
活動日	6月

<テーマの設定理由>

指先を使った遊びも取り入れたいと考え、シール貼りやなぐり描きをする。虫に関心が高い子どもも多く、今回はかたつむりの上に色付けすることにした。



<活動のために準備した素材・道具・環境設定>

かたつむりが描かれた画用紙、クレヨン(7色普通の6色+茶色)、色々な丸シール

<活動の内容>

『あかちゃんかたつむりのおうち』という絵本を読むと、前日に庭でかたつむりを見つけた子が「お庭で見つけたよ！」等と話し始める。その後、『かたつむり』の歌を歌い、かたつむりの殻に色を塗ったり、線に合わせてシールを貼る様子を大人がやって見せてから遊ぶ。

ある子はかたつむりの絵本をよく見ている、同じ色で塗ろうとする。「でんでん虫と同じ色にしたの?」と聞くと頷く。そして、後からシールを渡すと、「ご飯ですよ」と言いながら貼る。ある子は、シールを腕にも貼り、その感触を楽しむ。描きながら、大人が「何色の服着せる?」などと声をかけると、「あか」「黄色」「ピンク」と答えたり、クレヨンを眺め“どれにしよう”と考えてから塗りだす子もいる。ぐるぐるのうずまき模様にシールを貼ろうとする子は数名で、あとの子は自由に貼っていた。

<振り返りによって得た大人の気づき>

茶色も加え、普段より多いクレヨンを用意したが、みんな好きな色で塗る子が多い。茶色で塗った子は一人。絵本を見ながら茶色を選んでいった。また、ぐるぐるとうずまきの線にシールを貼ることを楽しめたらと思う、最初に見せるが、線に貼ろうとする子は数人で、みんな好きな場所に貼っていた。4月にクレヨンの箱を置くと、箱から出したり変えたりが楽しい様子もあったが、今回は一色ずつ出して選びながら描く子も増える。色について発語する子も増え、何色が良いか選びながらクレヨンをとる姿が出てきている。